

2012年11月13日

## 平成24年秋の黄綬褒章を受章

- 取締役 角城 健次が受章

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一、本社:大阪府泉佐野市)の取締役・角城 健次は、このたび、平成24年秋の褒章「黄綬褒章」を受章、本日、伝達式と拝謁が行われましたのでお知らせいたします。

黄綬褒章は、長年第一線で業務に精励している者で、他の模範となるような技術や事例を有するものを対象として贈られるものです。今回の受章は、角城取締役の長年にわたる航空の安全と発展に寄与した功績が評価されたものと認識しております。

今回の受章にあたり、代表取締役 CEO 井上慎一は、「角城取締役の素晴らしいご見識・ご経験を、日常の業務を通して社員が共有できることは Peach の大きな財産です。この度の受章を誇りに思うと同時に Peach を代表して心よりお祝い申し上げます」と述べています。

Peach は「アジアの空をもっと近く、面白くする」をキャッチフレーズに、日本とアジアの新たな懸け橋としてネットワークを拡大し、アジア地域における人々や文化の交流の促進を目指すとともに、全社一丸となって、お客様への感謝を忘れず安全運航に努めてまいります。

### Peach Aviation 株式会社について

Peach は、関西国際空港を拠点とする日本で初めての本格的な LCC として、2012年3月に就航しました。現在、週252便を運航しています。国内線では、大阪(関西)から札幌(新千歳)、福岡、長崎、鹿児島、沖縄(那覇)の5路線に1日13往復26便を、また、国際線では、大阪(関西)からソウル(仁川)、香港、台北(桃園)の3路線に1日5往復10便を運航しています。Peach は日本における LCC の先駆者として、また、日本とアジアを結ぶ懸け橋として、安全を最優先にしながら、これまでの航空会社とは異なる仕組みから安定的な低コスト体制を実現し、365日低価格の新しい航空サービスを提供することをミッションとしています。